

報道関係者各位

— 川崎市市民ミュージアム 映像ホール 2019年1月～2月の特集上映 —
開館30周年記念 「映像のまち・かわさき」フェスティバル 2018 連携



2019年1月5日(土)より 川崎の映画の記憶をたどる
特集上映「映画における川崎の情景」開催



『この広い空のどこかに』 ©1954 松竹株式会社

『おかあさん』 ©TOHO CO., LTD.

川崎市市民ミュージアムの映像ホールでは、2019年1月5日(土)から特集上映「映画における川崎の情景」を開催します。

川崎はかつて存在した大船、蒲田、砧などの撮影所に囲まれて位置し、数多くのロケーション撮影の現場として利用され、多摩川沿い、新興住宅地、工場地帯などの印象的な風景が数々の名作に刻まれてきました。本特集では、川崎市内で撮影された作品を取り上げ、川崎の映画の記憶をたどります。

川崎市内で酒屋を営む森田家を舞台に、そこで繰り広げられる人間模様を描いた『この広い空のどこかに』、大島渚監督の長編デビュー作であり、大島監督の育った京都の下町をモデルに、当時住んでいた川崎や鶴見周辺でロケを行った『愛と希望の街』、川崎の町工場で働く青年たちを主人公にした青春群像ドラマ『アッシイたちの街』など、当時の川崎の風景を感じられる全8作品を35mmフィルムで上映します。

■上映作品(全8作品)

『めし』(1951年)／『おかあさん』(1952年)／『この広い空のどこかに』(1954年)／『愛と希望の街』(1959年)
『江分利満氏の優雅な生活』(1963年)／『彼女と彼』(1963年)／『この青春』(1971年)／『アッシイたちの街』(1981年)



©TOHO CO., LTD.

★PICK UP ①★ 『江分利満氏の優雅な生活』

東宝／1963年／モノクロ／35mm／シネマスコープ／102分
監督：岡本喜八／出演：小林桂樹、新珠三千代、東野英治郎、江原達怡

川崎市の中原区にある社宅で暮らす平凡なサラリーマン・江分利満(えぶり・まん)氏の生活を悲哀とユーモアを交えて日記風に綴る。山口瞳の同名小説をアニメーションやストップモーション等の手法を取り入れ映画化。

★主人公が住む社宅のほか、当時の中原区の風景が随所に登場する。
1月6日(日)14:00、1月19日(土)11:00

★PICK UP ②★ 『彼女と彼』

岩波映画／1963年／モノクロ／35mm／スタンダード／113分

監督：羽仁進／出演：左幸子、岡田英次、山下菊二、長谷川明男、五十嵐まりこ

新興大型団地(百合丘団地)に暮らす主婦の直子は、団地に隣接するバタヤ集落で火事があった数日後、大きな黒い犬を連れて風変わりな男・伊古奈と出会う。都市の合理的な生活の中で、静かに揺れ動く直子の心を描いた野心作。

★全編百合ヶ丘ロケ、主演の山下菊二は画家としても高く評価された人物。

1月27日(日)11:00、2月2日(土)14:00



<開催概要>

開館 30 周年記念 「映像のまち・かわさき」フェスティバル 2018 連携
特集上映「映画における川崎の情景」

【日程】 2019年1月5日(土)～2月3日(日)の土日 11:00/14:00(入替制/15分前開場)

※ただし、1月12日(土)、1月13日(日)は休映。

【料金】 1プログラムにつき 一般 600円、65歳以上・大高生 500円、小中学生 400円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

【会場】 川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール(全自由席/定員 270名)

【申込】 当日 1F 総合案内で 10:00～15:00 までチケットを販売(12:00～13:00 は販売休止)

※前売り券はありません。満席になり次第販売を終了します。

※65歳以上・大学生・高校生・中学生の方は、いずれも証明できるもの(原本)をお持ちください。

●上映スケジュール詳細は別添のチラシまたは当館 HP(<https://www.kawasaki-museum.jp/cinema/14587/>)をご確認ください。

●チラシに使用している画像はすべてご提供可能です。下記お問い合わせ先までご連絡ください。

<川崎市市民ミュージアム 映像ホール>



2016年4月に4K対応のデジタルシネマプロジェクター、シネマサーバー、7.1ch サラウンドシステムを導入。デジタル映像の上映環境の整備に加えて、スクリーンも新たに張り替え、従来のフィルム上映作品についてもより美しく迫力のある劇場鑑賞をお楽しみいただけるようリニューアルしました。縦幅3mの大スクリーンで名画をご堪能ください。

<川崎市市民ミュージアム 施設概要>



多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。

■住所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2(等々力緑地内)

■開館時間：9:30～17:00(入場は閉館の30分前まで)

■休館日：月曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始

■観覧料：企画展、アートギャラリーは展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。

※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。

※20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス：JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分「市民ミュージアム前」下車すぐ

【プレスリリースのお問い合わせ】 川崎市市民ミュージアム 営業・広報担当 坂下

TEL: 044-754-4500(休館日を除く9:30～17:00) FAX: 044-754-4533

MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com

HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/> *指定管理者:アクティオ・東急コミュニティー共同事業体